

病院に関わる人すべての幸せを願う。

すずらん

2021.1

vol.31



■ 目次

理事長就任挨拶 / 新型コロナウイルス感染症対策の取り組みの中で……P2

来院時のお願い / オンライン面会……P3

精神科訪問看護事業……P4

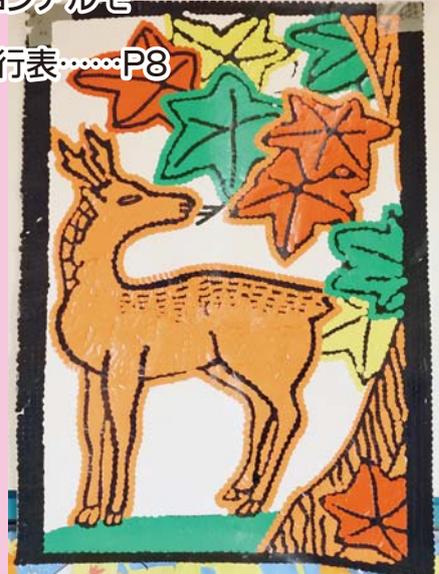
こころの病気や健康のあれこれ!……P5

健康メニュー紹介……P6

職種紹介 / 外来担当表……P7

訪問看護ステーションめぐみ / 訪問看護ステーションアルモ

/ 訪問看護ステーションセレナ / 定期バス運行表……P8



理事長就任挨拶

理事長 澁谷 雅子



令和2年9月1日より、前任の鈴木好文の後を継ぎ、理事長に就任しました。折しも、世界中が、新型コロナウイルスの脅威にさらされる中、理事長を交代することに、改めて、その責任の重さを痛感しています。

当法人は、昭和30年に、鈴木保穂会長が南浜病院を開院したのが始まりで、新潟県の民間精神科病院としては4番目に古い病院です。前理事長のもと、平成28年4月から、全室個室の精神科救急入院科棟（スーパージョーン）を新築しました。当院は、新潟県精神科救急システムにおける北圏域の基幹病院に指定されており、新潟県北圏域の精神科で、最も多くの新規入院患者さん（574名/令和元年度）を受け入れています。当法人が、65年の長きにわたり運営を継続できたのは、病院に関わる多くの方々に支えていただいたおかげです。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

しかし、現在、精神科医療は大きな変革を迫られています。平成29年2月に厚生労働省がまとめた「これからの精神保健医療福祉の

あり方に関する検討会報告書」では、①「地域移行を促す基盤整備」、②「治療抵抗性統合失調症治療薬の普及」、③「認知症施策の推進」による政策効果で、2025年までに最大9.8万人の長期入院患者が、地域移行する見込みとされています。今後の精神科病院は、これらの国の政策を受けて、大きく方針転換していくことになるでしょう。

当法人も令和2年度から、地域移行支援のため、多職種による訪問診療を開始し、法人3つめの訪問看護ステーション「セレナ」を開設しました。また、治療抵抗性統合失調症薬であるクロザピンを導入しました。さらには、より迅速な急性期対応のため、急性期治療病棟を立ち上げました。

まだ、スタートラインに立ったばかりで、これからの道のりは平坦ではありませんが、基本理念「病院に関わる人すべての幸せを願う」を道標に、変化を恐れず、皆様とご縁を大切に、微力ながら職務に邁進したいと思えます。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策の取り組みの中で

看護副部長 柴田 実子

新型コロナウイルスで、地域から日本全体、世界のあり方までが大きく変化し、影響が長期化している中、皆様も大きな不安の中にいると思います。感染に対するリスクは甚大で医療従事者は、自身の感染や感染の媒介者になるかもしれない不安や恐怖を感じながら職務にあたっています。精神科救急では陰圧機能が備わった感染症外来が設置でき、新型コロナウイルス感染症を疑う患者さまの受け入れの準備が整いました。当院は、精神科救急病棟を持ち、北圏域の時間外の救急患者さまを多く受け入れしています。どこの医療機関も感染症対策の取り組みに追われている中、精神科領域でも、いつ感染症が拡大するのであるのかと不安も強く、看護部は気を引き締めながら夜間対応しています。こんなにも突然訪れてしまった制限がストレスとならないよう、こんな時ほど、こころに余裕を持ち、明るい生活に変えていく努力を行うこと。今まで以上に笑顔で患者さまやご家族さまとの関

わりを大切にして制限のない日々が戻ってくるのを願いながら頑張りたいと思います。わたくし事で恐縮ですが、10月に看護副部長を拝命し身の引き締まる思いです。周囲の方々にお力添えしてもらいながら、その責任に見合うような業務を遂行していきたいと思えます。出せる力は微量ながらも苦勞を惜しまずに皆様の声を大切にしながら努力していきます。今後もよろしくお願いします。



来院時のお願い

★ 当院に来院される方へ（新型コロナウイルス感染予防対策について）

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大しており、各都道府県での対応も感染状況の変化に応じた対策が求められています。当院では感染予防対策を継続しており、安心して来院できるよう対策を行っております。来院に際し疑問点などありましたらお問い合わせください。皆様にご不便、ご迷惑をおかけすることも多々あるかもしれませんが、ご理解、ご協力の程、宜しくお願い致します。

★ 来院される方へのお願い

各自正しいマスクの着用をお願い致します。鼻や口がマスクできちんと覆われていない方には、お声掛けさせていただきます。

入口にアルコール消毒液を用意しておりますので、入館時および退館時は手指消毒をお願いします。来院される全ての方に体温測定と質問票の記載をお願いしております。

また、以下に該当される方は、来院を延期させていただくことがあります。ご承知おきください。

- ◆ 発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐などの症状のある方
- ◆ 2週間以内に、新型コロナウイルスに罹患された患者様やその疑いがある患者様（同居者・職場内での発熱含む）との接触がある方
- ◆ 2週間以内に、海外への渡航歴がある方や県外へ移動された方
- ◆ 2週間以内に感染拡大地域へ訪問した方と濃厚接触した可能性がある方

★ 受診について

- ◆ 発熱等の症状がある方は、来院せず「内科かかりつけ医」や「新潟県新型コロナ受診・相談センター」にご相談ください。

新潟県新型コロナ受診・相談センター：025-256-8275

- ◆ 感染が否定できない場合の診察は、マスク、手袋、ガウン、ゴーグルなどの予防対策を講じて、別室やお車での診察とさせていただきます。

オンライン面会について

当院では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策としまして、令和2年2月27日より原則「面会禁止」とさせて頂いておりました。その後も新型コロナウイルスの収束に目途が立たない状況の中、ご家族様、入院患者様より面会を望む声があり、ご家族様と入院患者様の不満や不安の解消を図るべく、当院としてできることを模索しました。まずは長期間面会を制限しているこの状況を改善すべく、入院患者様への面会にZOOMソフトを活用したオンライン方法を代用することになりました。

このオンライン面会には、ご家族様にはご面倒をお掛けしますが、当院に来院していただき、当院パソコンを用い1階電話ボックス内（ご家族様）と各病棟（患者様）をオンラインでつないだ面会になります。利用については、完全予約制で、原則面会希望日の5営業日前までに予約する必要があります。また、面会対象者は患者様のご家族2名様に限り、面会時間は土日祝日、年末年始を除く、月～金曜日・午後2時～4時30分まで。30分枠内、1家族約15分程度でお願いし、1日5家族まで対応可能となっております。

オンライン面会導入は令和2年7月に導入。利用実績は導入初期、広報活動の影響もあり7月期は1件にとどまりましたが、月を追うごとに増加、11月期には延50件の実績になりました。

今後も新型コロナウイルス感染症の情勢並びに患者様・ご家族様のご意見を踏まえ、当院としてでき得る対応をしていきたいと存じます。

1階 電話ボックス

ご家族様



オンライン面会

各病棟

患者様



精神科訪問看護事業

医療法人恵生会では平成30年に訪問看護事業を展開し、現在では3つの事業所を運営しております。

1. 訪問看護ステーションめぐみ

平成30年9月1日開設、新潟市北区石動に事務所を構え、主に北区・新発田市・聖籠町・阿賀野市を実施地域としています。



2. 訪問看護ステーション

アルモ

令和元年9月1日開設、新潟市東区中島に事務所を構え、主に東区・江南区・秋葉区などを実施地域としています。



それぞれ年間延べ2000件を超える訪問看護を実施し様々な支援を提供しています。

3. 訪問看護ステーション

セレナ

令和2年8月1日開設、新潟市中央区桜木町に事務所を構え、主に中央区・西区・南区などを実施地域として訪問看護を展開しております。利用者様にとって身近な存在、馴染みの関係性をつくり、関わりを大切にしたい、必要な支援を提供していきたいと考えています。



従来の精神科医療は、入院を伴う病院での治療が一般的でした。しかし現在では、医療機関・地域の支援事業者・自治体などの支援のもと、利用者様が地域社会の中で毎日の生活を送りながら治療を行う、訪問看護への移行が進んでいます。

利用者様が住み慣れた安心できる環境の中で専門的なケアやサポートを受ける事ができるため、より効果的な治療とスムーズな社会復帰の実現が期待されているところです。

精神科訪問看護では、精神疾患をお持ちの方や心のケアを必要とされる方に看護師等がご自宅に訪問し、健康状態のチェックや精神症状の観察、または外来通院が途絶えがちになってしまったり、薬を継続して飲めなかったり、病気自体への強い不安から生活に支障をきたしているような方に対してサポートします。精神科訪問看護には重要な役割が7つあると言われています。

1. 再発・再入院の防止

幻聴・幻覚があり怖くて外出できない方もいます。他にも人に会うのが怖いなど、いろんな事情から外出できない方もいます。

症状の悪化→外来受診ができない→更なる症状の悪化、悪循環になり再発・再入院ということもあり得ます。定期的に訪問し、内服管理の支援、再発・再入院の防止に繋がります。

2. 利用者様の自立に向けての手助け

服薬管理の自立や生活全般における行動、具体的には食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など生活を営む上で不可欠な行動、いわゆるADL（日常生活動作）が特に重要です。

3. 生活支援・生活リズムを整える

不眠傾向が継続してしまうと不穏状態になりやすく、症状も悪化する傾向にあります。生活リズムが乱れ、日常生活（衣食住の場面）において不都合が生じている場合の支援や相談を行います。

4. 社会資源活用支援・社会復帰にむけてのサポート

精神科訪問看護で関わる看護師は様々な公的な支援やそうではない支援など、何が利用者様に適しているのかを知識として学び、熟知しておく必要があります。

5. 服薬に関するサポート

病識の低さや副作用の重さなどから服薬拒否、中断される方も少なくありません。

服薬できるように支援したり、副作用の観察と早期発見、自己判断で服薬中止をしないよう密な援助が必要です。

6. コミュニケーションによる病状の観察

コミュニケーションを通して、利用者様の状態に変化がないかを確認します。

中には孤独になりがちの方も多く、接する人がいなかったり、家族が居ても会話がなかったりする方もいます。家族を支えることで利用者様が安定することもあります。精神科訪問看護の対象は利用者様本人だけでなく、同居されている家族も支援の対象となります。

7. 地域医療の要として

障害福祉サービス等を利用していない場合、精神疾患者における在宅医療では「訪問看護師」が中心になって、支援することもあります。主治医や医療機関との連携だけでなく、様々な職種と連携するための「連携力」が必要となります。

主な提供サービスの内容

服薬の確認・支援、体温・血圧・脈拍等の測定、症状の観察、日常生活観察と自立に向けた支援、不安や悩み事の相談、対人関係の相談、家族の方への支援、社会資源活用の調整、社会復帰へ向けてのサポート等

ご利用の方法と手順

主治医が精神科訪問看護を必要と判断

1. 主治医から事業所あてに「精神科訪問看護指示書」をいただきます。
2. 面談の際に、利用される方への訪問看護サービスの内容や利用料をご説明いたします。重要事項の説明・契約書・同意書などの書類への署名が必要です。
3. 訪問頻度や日程の調整をして訪問看護開始

精神障害にも対応した

地域包括ケアシステムに向けての取り組み

精神疾患をお持ちの方が地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域包括ケアシステムの構築が求められています。そのためにも市町村や障害福祉・訪問看護事業者が、精神障害の程度に関わらず地域生活に必要な相談支援や対応ができるように連携していきたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。

訪問看護ステーションセレナ 和氣

テーマ：育児のヒント



精神科医師 橋野 健一

私なりに理解している、アドラー心理学に基づき子育てを紹介したいと思います。

育児に行き詰ったとき

たとえば、親が子どもの不適切な行動―勉強しない、朝寝坊するなどに対して、「勉強しなさい」「早く起きなさい」などと何度も注意しているけれど、子どもはいつこうに言うことをきかない、あるいは反抗的に口答えしてきて、親子げんかになることを繰り返しているとき

親が子どもの行動を改善しようと思って働きかけたときに、子どもが勇気のある状態のときには、注意された点をがんばって努力して改善するかもしれません。

が、子どもの勇気がくじかれている状態のとき、すなわち「自分にはできない」と思っていたり、「親は自分の味方じゃない」と感じていたりしているときには、うまくいかないかもしれません。

さらに、親が子どもの適切な行動に注目せず、いろいろな怒りのような負の感情でもって子どもの不適切な行動に注目し続けると、子どもは無意識のうちに、負の注目を得るといふ目的を達成するために、繰り返し不適切な行動を繰り返すといった悪循環にしばしば陥ります。(人間は親しい相手から正の注目が得られないと感じると、無視され、いない者にされるよりは、むしろ負の注目を得

ることを無意識的に選ぶ傾向があります。)親が、「こんなに口をすっぱくして言っているのに、子どもは不適切な行動をし続けている」と考えていますが、実際には、親が言えは言うほど不適切な行動が繰り返される、という悪循環ができてしまうのです。

では、どうすればいいでしょうか：

子どもの心の状態、無意識的な信念が

- 1) 私は能力がある
 - 2) 人々は仲間だ(親は味方だ)
- といった状態(＝勇気のある状態)になることを目標にして、これを言ったら、これをしたら、子どもは「私は能力があると感じるかな? 私はだめだと感じるかな?」「親は仲間だと感じるかな? 親は敵だと感じるかな?」と常に考えるようにします。

方法として最初にするのは

- ① 不適切な行動に負の注目(＝子どもの行動に対して、怒りや不安のような負の感情でもって関心を示すこと)を与えない。
- ② 適切な行動をしたとき、正の注目(＝子どもの行動に対して喜びや親しさのような正の感情でもって関心を示すこと)を与える。

より具体的には

① 常に自分の感情に敏感になって気づいていて、負の感情(不安、いらいら、怒り、悲しみ、恐れ、がっかり、モヤモヤなど)が少しでも起こっているときには、なるべくコミュニケーションをしないこと。

・負の感情が起こってきたら、その場を外して深呼吸して気持ちを落ち着けること。
② 自分の感情が普通るときや正の感情ときにコミュニケーションすること。

・当たり前のことでも当たり前と思わずに適切な面を探し続けること。(何もしないでぼーとしているときでも家出して行方不明になっているよりは適切かもしれない)。
・当たり前のことから起きてきてご飯を食べた時も、とりあえず起きたとか食べたとかが適切かもしれません、そういった当たり前のことも適切とみなすこと、親の理想の子どもと比べて引き算された子どもではなく、目の前の今の子どもを見ること)。

・うれしい、ありがとう、助かるといえる場面を見逃さないこと。

これら(と次に続くいくつかのステップがあります)を丁寧に実践することを通して、親が子供を尊敬し、信頼するようになる、子どもが勇気づけられ、不適切な行動は改善されることが多いです。そしてそれと同時に親も勇気づけられ、成長することが多いように思います。



小松菜と菊の ポン酢和え

11月27日
夕食メニュー



エネルギー：28kcal 塩分：0.2g

当院では、
1日の塩分量を平均6.9g
とし、おいしい減塩食に
取り組んでいます。

《材料》(1人分)



- 小松菜 ……………40g
- 菊の花 ……………6g
- ポン酢醤油 ……………5g

《作り方》※かるしおレシピを参考にしています

- ①菊の花は、花びらだけを取り、芯とがくの部分は捨てる。
(給食でははじめから花びらのみになっているものをつかっています。)
- ②小鍋にお湯を沸かし、お酢を入れ、菊の花びらを湯に通す。
- ③ザルにあげて、しっかり水で冷やし、水気を絞る。
- ④小松菜は根元を切り落とし、長さ4～5cmに切る。
- ⑤小鍋にお湯を沸かし、塩を少々加えた熱湯でさっとゆで、ザルに上げ、しっかりと水を切る。
- ⑥水を切った、菊の花びらと小松菜をポン酢醤油で合わせて出来上がり。

- 季節感のあるメニューです
- ポン酢醤油以外の味つけでもおいしくいただけます
- しっかり水分をとることで少ない塩分でも食材に味が付くため減塩につながります
- ポイントは、菊の花びらを湯通しするときに使うお酢で、鮮やかな仕上がりになります





モットー

その人の力を信じ、支援する

畑 和輝 平成23年度入職

No4 精神保健福祉士

■ 精神保健福祉士ってどんなことをしているの？

初めての受診・入院の方の受診相談、外来患者様への支援、入院患者様への退院支援等幅広く行っています。業務内容は説明が難しいですが、簡単に言うと、困っていること全般の相談に応じています。必要な助言を行い、福祉サービス等の制度を紹介したり、他職種・他機関とも協力して支援を行っています。患者様やそのご家族に寄り添い、「患者・障がい者」として見るのではなく、「生活者」として一緒に考え、支援していきます。



■ この仕事の魅力とは？

患者様は病気や障がいを抱えながら生活をしており、どうすればいいのかわからず悩んでいる方が大勢います。また治療も本人のペースで進められないことが多々あります。ですので、我々は本人の立場に立ち、希望に沿った制度を提案したり、生活を振り返り、一緒に課題を見つめ直したりとその人らしい生活を作るお手伝いをしていきます。患者様と“一緒に”考えながら、より良い生活のために関わることがこの仕事の魅力です。



■ 精神保健福祉士を目指す方へのメッセージ

常に答えはきまっておらず、患者様一人ひとりにあった支援を都度考え、我々も患者様も成功と失敗を繰り返していきます。私たちも不安、大変さを感じることも多々ありますが、患者様と悩み、考え、課題を一緒に乗り越えていくことで私自身も支援者として、人間として成長を感じています。患者様と共に成長し、喜びを分かち合えることがこの仕事の醍醐味だと思います。勉強や実習、試験等大変だと思いますが、応援しています！



外来診療のご案内

診療科目 精神科
 受付時間 9:00~16:00(予約制)
 診察時間 9:00~17:00
 休診日 土曜・日曜・祝日

■ 担当医

	月		火		水		木		金		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
再来	澁谷 川嶋	川嶋	熊田 新澤 布川		橋野 川嶋 澁谷	橋野 川嶋	金子 熊田	橋野	新澤 布川		

外来予約(再来)専用

☎025-255-2131 平日(月曜日から金曜日) 受付時間:13:00~16:00

初診の受診相談・医療相談専用

☎025-255-2180 平日(月曜日から金曜日) 受付時間:9:30~16:00



訪問看護ステーションめぐみ

名称 訪問看護ステーション めぐみ
住所 新潟市北区石動1丁目16-4
 (豊栄病院前、旧とよさかクリニック)
営業時間 9時00分から17時00分(土日、祝日、
 年末年始は休業)
TEL 025-384-1880
 訪問実施地域: 北区、聖籠町、阿賀野市、新発田(一部)



訪問看護ステーションアルモ

名称 訪問看護ステーション アルモ
住所 新潟市東区中島2丁目1番31号
 レ・モンデ新潟2-B
営業時間 9時00分から17時00分(土日、祝日、
 年末年始は休業)
TEL 025-278-8860
 訪問実施地域: 中央区、東区、江南区、秋葉区、西区(一部)、南区(一部)



訪問看護ステーションセレナ

名称 訪問看護ステーション セレナ
住所 新潟市中央区桜木町4-9
営業時間 9時00分から17時00分(土日、祝日、
 年末年始は休業)
TEL 025-288-5907
 訪問実施地域: 中央区、西区、江南区(一部)、南区(一部)



定期バス運行表

*土・日・祝日は運行いたしません。

無料

■北区巡回コース

	南浜病院 夜間出入口	松浜2丁目 バス停	武田整形外科	豊栄病院	豊栄駅 北口	ベイシア 北越銀行ATM クリーニング店近く	青木歯科付近	南浜病院
1便	8:45	—	—	—	9:05	—	—	9:20
2便	9:30	9:40	9:43	9:55	10:10	10:15	10:20	10:30
3便	11:00	11:10	11:13	11:25	11:35	11:40	11:45	11:55
4便	12:00	12:10	—	—	—	—	—	12:20
5便	13:00	13:10	13:13	13:25	13:35	13:40	13:45	13:55
6便	14:00	—	—	—	14:20	—	—	14:35
7便	15:40	15:55	—	—	16:10	—	—	17:05

■新潟駅発着コース

新潟駅前出発	8:00	南浜病院到着	8:40
南浜病院出発	17:05	新潟駅前到着	17:45



ホームページ

<https://k-seikai.jp/>

南浜病院



スマートフォンからご覧いただけます

「子育てサポート企業」に認定され、
くるみんマークを取得しました



医療法人恵生会グループ

南浜病院
 〒950-3102新潟市北区島見町4540番地
 TEL025-255-2121 FAX025-255-3532

訪問看護ステーション めぐみ
 〒950-3327新潟市北区石動1丁目16-4
 TEL025-384-1880 FAX025-384-1881

訪問看護ステーション アルモ
 〒950-0824新潟市東区中島2丁目1番31号 レ・モンデ新潟2-B
 TEL025-278-8860 FAX025-278-8841

訪問看護ステーション セレナ
 〒950-0949新潟市中央区桜木町4-9
 TEL025-288-5907 FAX025-288-5908

指定障害福祉サービス事業所 いなほ園
 〒950-3102新潟市北区島見町4540番地
 TEL025-255-4434 FAX025-255-4435